

常任委員会での協議内容（平成28年6月分）

No	議会報告会での学生からの主な意見等	常任委員会での協議内容等
1	LEDの信号機は雪が凍りついてわかりにくいときがある。	着雪対策のアクリルカバーの装着や信号表示板の角度の変更などを行っている。今後も関係機関と連携して交通環境の維持を図っていく。
2	現在、奨学金を借りて授業料を支払っているが、将来返すことができるか心配である。	文部科学省は2017年度の予算要求に関連予算を盛り込む方針であり、国の動向を注視したい。
3	午後4時から6時までにJR加賀笠間駅に停車する電車が少なく、学生のニーズに応じた運行時間にしてほしい。	JRからは特急電車の通過待ちの関係もあり、増便は難しいとの答えをもらっている。路線バスやコミュニティバス、大学のシャトルバスを利用してほしい。
4	大学周辺は街灯が少なく、夜は不審者情報があるので防犯灯の整備や警察官の巡回をお願いしたい。	市防犯協会では一戸一灯運動に取り組んでおり、宮保、笠間支部を初め、市内全域に取り組みの協力をお願いする。警察署へはパトロール強化を要望した。
5	介護職や保育士の賃金をアップしてほしい。また、賃金の問題から一般企業への就職を考えている。	事業所への実施指導や監査の際に職員給与の適正化を帳簿等で確認し、国へ財源措置等を要望していく。
6	産休・育休の取得を含め、仕事と子育ての両立に不安を感じている。	国の動向を注視し、保育士等の働きやすい職場環境づくりに努めていく。
7	白山市は豊かな自然に恵まれているので、自然を生かしたレジャー施設を整備してほしい。	現在ある施設を幅広く周知するとともに、利用促進を図っていききたい。
8	白山市内での就職を希望しているが、希望する就職先がないので、金沢市などで就職せざるを得ない。	就職を希望する学生を対象に合同就職説明会を実施しているので、意欲的に参加してほしい。
9	金城大学周辺にショッピングセンターやコンビニなどのお店が少なく不便である。	周辺の土地は利用制限があるため難しいが、地域住民、地権者、関係団体および大学が連携したまちづくりを考えることが必要である。
10	夜間に自転車で松任駅方面に行くときに街灯等が少なく暗いので、安全な自転車道の整備をお願いしたい。	県に対し改良工事に合わせて交差点等の照明の設置をお願いしている。現状を確認して防犯灯の設置を検討していく。